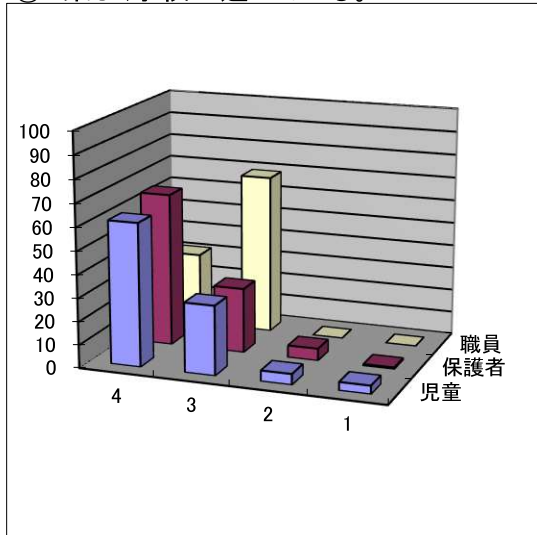


### 令和4年度 学校評価アンケート集計について

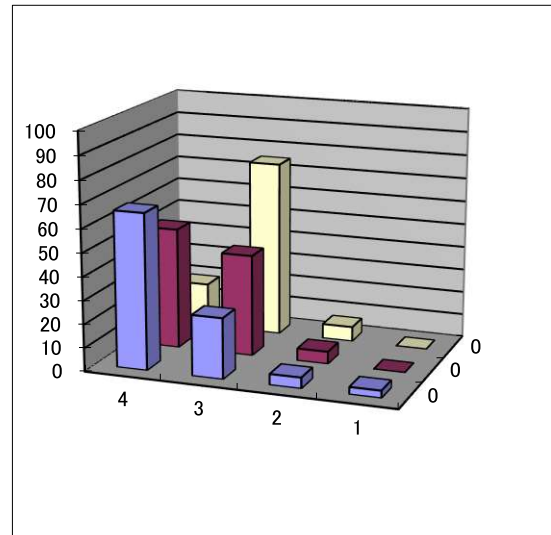
12月に実施しました学校評価アンケートの集計結果についてお知らせします。  
 寄せられたご意見は今後の学校で指導する際の参考にさせていただきます。  
 グラフは横軸に評価段階を、縦軸に評価の割合を%で表しています。  
 (4 と思う 3 少し思う 2 あまり思わない 1 そう思わない)

#### ① 楽しく学校へ通っている。



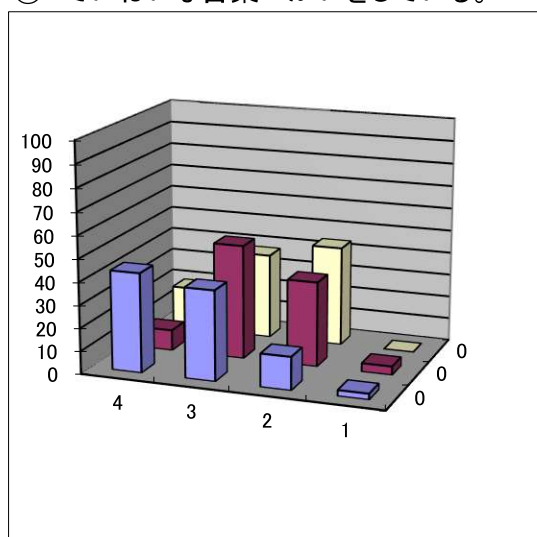
児童・保護者・職員とも「4」の回答が多く、三者ともに認識も一致し、おむね達成している状況です。  
※職員は母数が小さいため1票が大きく表されます。

#### ② 思いやりの心もち、よい友達関係を送っている。



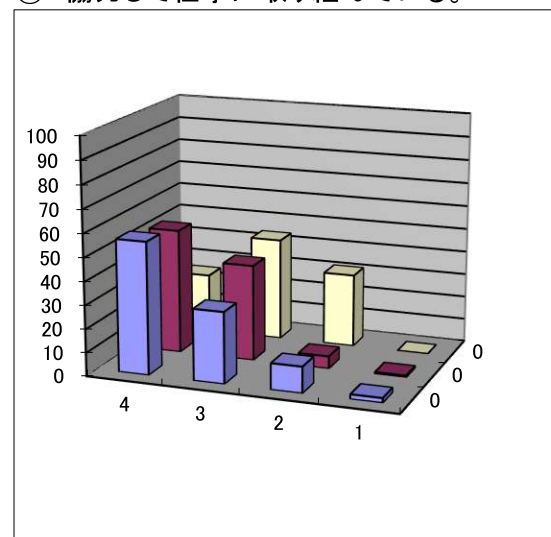
「3・4」の肯定的回答が多いので、これからも学校と家庭で連携して思いやりの心を育てる教育活動を推進していきます。

#### ③ ていねいな言葉づかいをしている。



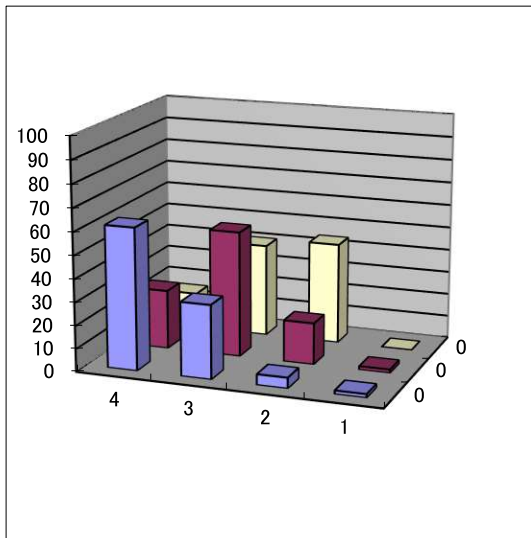
児童は肯定的回答が多いですが、保護者・職員は否定的回答も多いようです。時や場に合わせた言葉遣いを意識させていただきます。

#### ④ 協力して仕事に取り組んでいる。



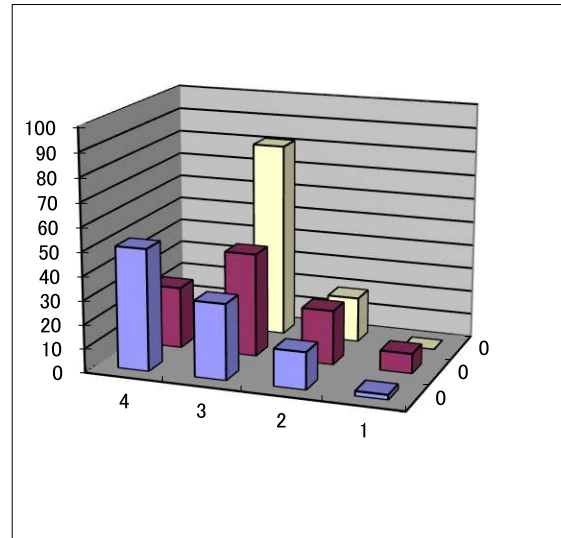
児童は自分の意識での回答なので肯定的回答が多いですが、全体を見ている職員としては「2」が多いです。集団での生活で、協力について身に付けさせたいと思います。

⑤ 挨拶を進んでいる。



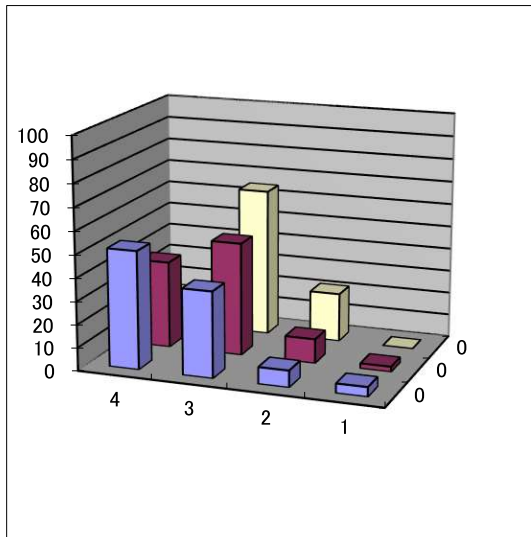
③の内容に近い部分があります。引き続き挨拶は相手にしっかりと気持ちを伝えることだと指導していきます。

⑥ 学習する姿勢や意欲が見られる。



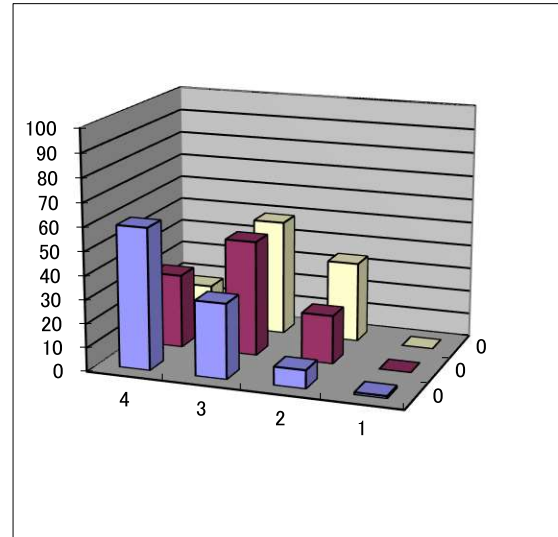
「2」の回答が目立ちます。個人の差もあり、年齢が高くなるにつれて、その差は大きくなる傾向にあります。今後も指導の工夫をしていきたいと思います。

⑦ 学習内容を理解している。



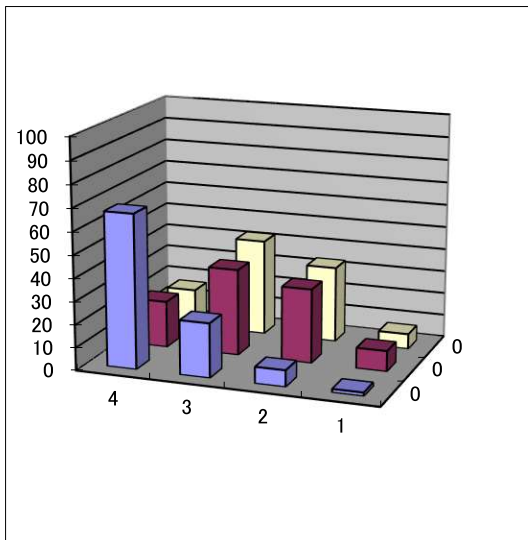
児童、保護者共肯定的回答が多くみられます。児童が進んで学習に取り組み、内容の定着が図れるように手立てを工夫していきます。

⑧ 話をよく聞いている。



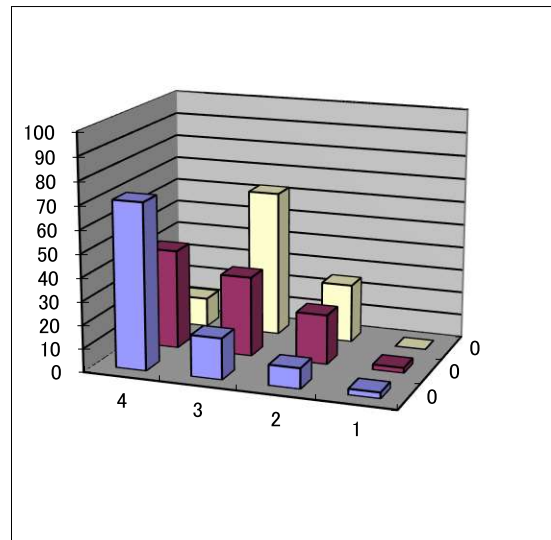
保護者・職員に「2」の回答が目立ちます。対話的学習を進めるうえで、話を聞くことは大切なことなので、引き続き指導していきます。

⑨ 家庭で進んで勉強している。



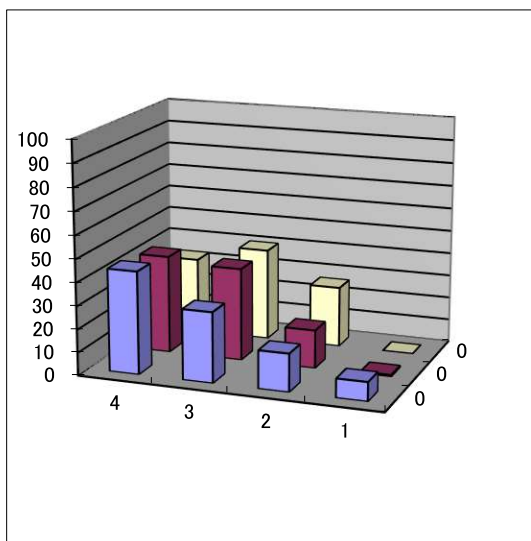
児童は「4」が多く、保護者・職員は「2」が目立ちます。学年に応じて学習時間は考えていきたいです。「学年×10分+10分」が目安です。

⑩ 進んで運動に取り組もうとしている。



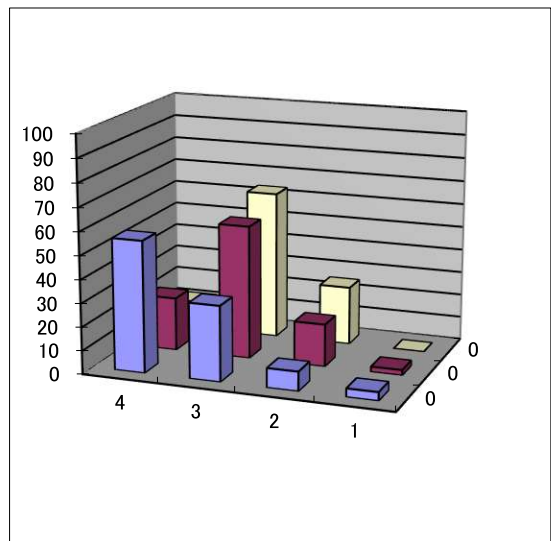
児童は肯定的回答が多くみられます。コロナの感染防止を心掛けつつ、楽しく運動できるように指導していきます。

⑪ 規則正しく生活をしている。



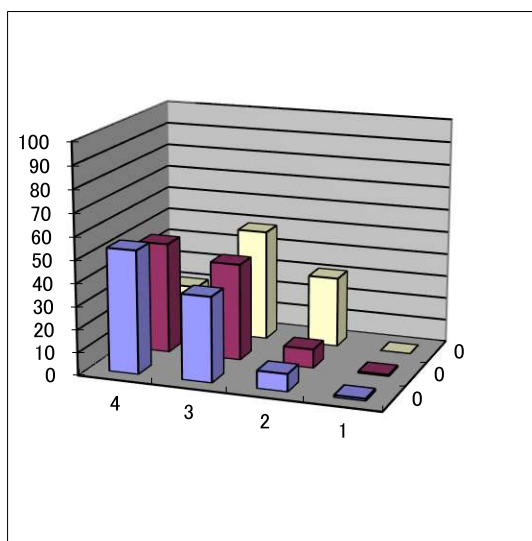
児童・保護者に否定的回答がやや多いようです。早寝早起きを習慣付けて、安定した生活習慣を身につけたいところです。

⑫ くじけず頑張っ解決しようとしている。



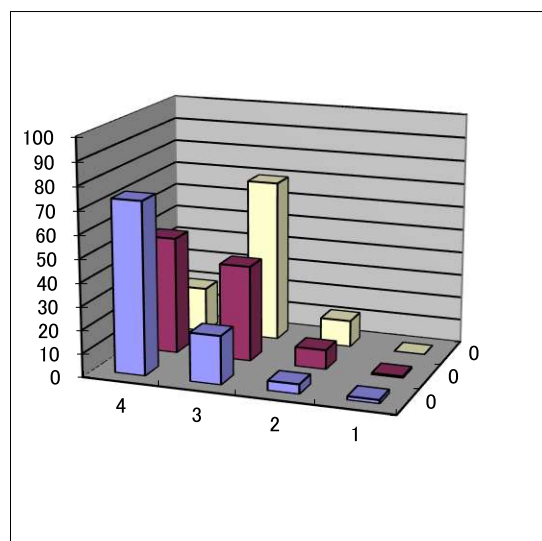
肯定的回答が多いですが、児童・保護者の「3」「4」は逆です。子供は頑張っている認識でも、大人の目では不十分な部分はあると思いますが、成功体験を認めてよいほうに伸ばしていきたいです。

⑬ 安全に気をつけている。



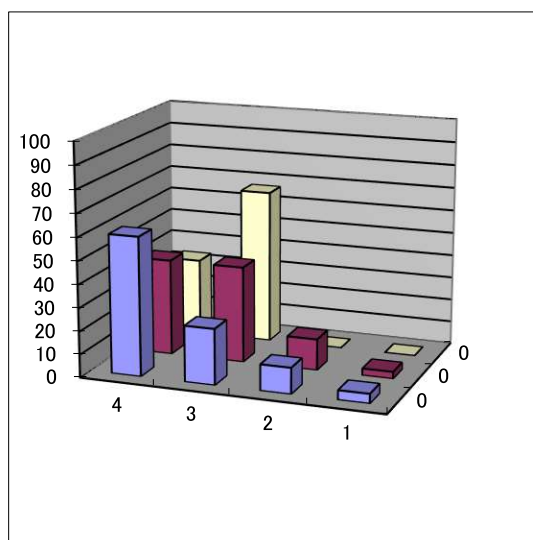
肯定的回答が多いです。ルールやマナーに気を付けて安全に生活してほしいです。交通ルールについては危険な場所も多いので十分に気を付けさせます。

⑭ 先生の指導の跡が見られる。



肯定的な回答が多いです。1度では身に付かない事項もあるので、根気強く取り組みます。

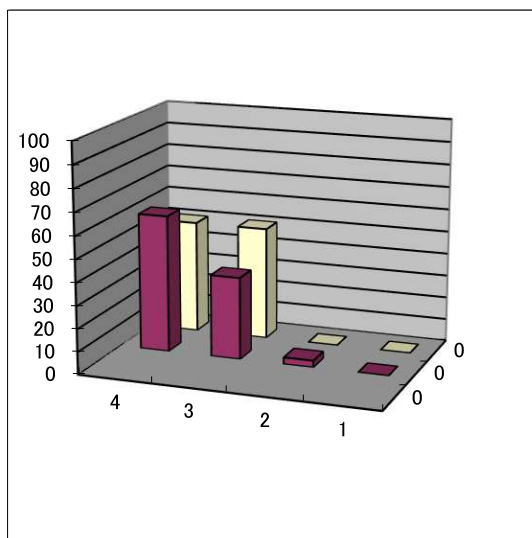
⑮ 学校の状況が伝わっている。



「2」の項目が目立ちます。連絡事項は良い知らせも伝えていきたいと思えます。学校全体の様子は、月2回の学校だより発行や校長のすぐーるでお伝えしています。

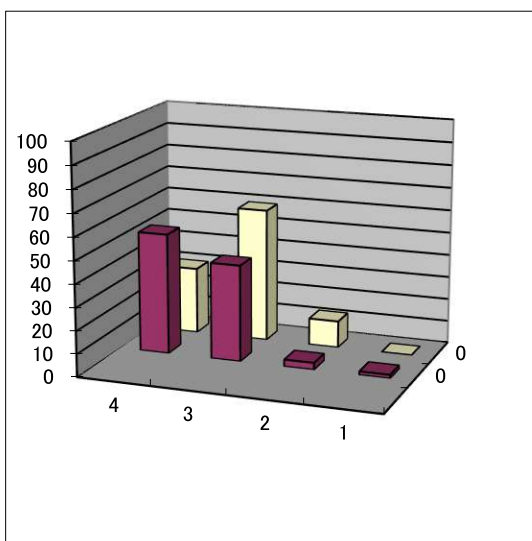
以降は、教員・保護者のみの設問となります。

⑯ 事故連絡や処置は適切である。



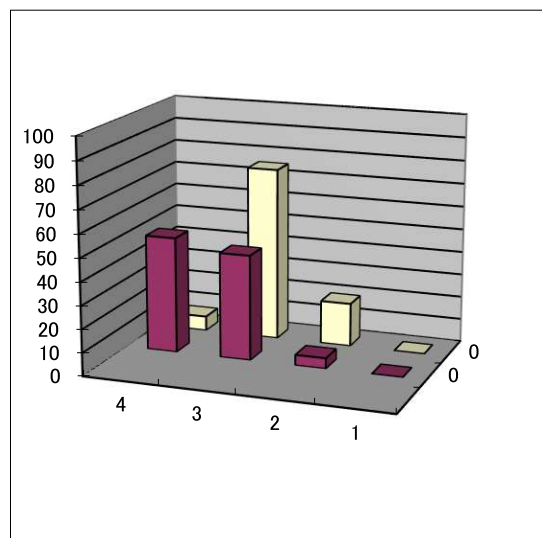
欠席時やお話ししたいことがある場合は連絡帳や電話などで随時各御家庭にお伝えしています。

⑰ 安全や事故防止の配慮をしている。



大げや命に係わるような事故等は無ないように留意し、安全・安心な学校を目指しています。

⑱ 地域との連携を重視している。



行事があまり持てない状況ですが、次年度以降、連携をしていきたいです。

寄せられたご意見

- ・宿題のあり方について  
ギガタブでの宿題、絵日記
- ・遊びのルールや使用方法について  
禁止ではなく、考える機会として  
いろいろなことに挑戦する子供を育ててほしい。
- ・学習内容について  
子供の興味からの探求的な学習の実施を。
- ・教員の指導・接し方について

記名のあった方のご意見については個別に返信させていただきます。

多くの項目にもかかわらず、ご回答いただきありがとうございました。この結果をもとに今年度の残りの日々から留意して教育活動を進めてまいりますので、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。